

令和4年度 第3回 県居小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月14日（火） 10時20分から11時30分まで
- 2 開催場所 県居小学校 会議室
- 3 出席委員 本多正明、早川大介、中村恵美子、池田誠子、中西洋一郎、山田勝夫
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 県居協働センター 桐澤祐貴
- 6 学 校 小林延和（校長）、上村仁美（教頭）、大川 博（教務主任）、
田中由美子（CS担当教員）、坂口千佳（CSディレクター）
- 7 教育総務課 鈴木陽子（教育総務課）
- 8 協議事項
 - （1）学校評価の結果について
 - （2）来年度の学校運営の基本方針について
 - （3）学校教育活動ボランティアについて
 - （4）学校運営協議会の自己評価
 - （5）夢育やらまいかCS加算分の報告について
- 9 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳
- 10 会議記録

司会の早川委員から、委員総数6人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

続いて、議長の選出が行われた。

司会から、議長を本多委員に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

（1）学校評価の結果について

議長の指示により、教務主任から、資料に基づき令和4年度の学校評価アンケートの結果と考察、改善策について説明があった。

次年度に向けて「学びいっぱい」「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」の各課題について、委員からは以下の発言があった。

『学びいっぱい』

- ・改善策にタブレット活用を進めるとあるが、現在の使用頻度はどのぐらいなのか？（池田委員）
→（教務主任）各クラスによって使用頻度は異なる。家庭に持ち帰りタブレットで宿題をする頻度は、ほとんどのクラスで月に1回程度だが、4年生は週に1回行っている。学校の授業での使用頻度はどんどん高くなっており、児童は躊躇なく使えるようになってきている。来年度も積極的にタブレットを活用していきたい。
- ・問2「自分の考えを進んで書いたり、発表したりできたか」で20%の子が出来なかったと回答している。昔から県居小の問題である子供たちの消極的な姿が数字に表れていると思う。どうした

ら改善されるのか今後も話し合っていきたい。(山田委員)

- ・先生方の仕事量が心配である。先生方も1人の人間であるので、毎日ほっとする時間を持ち、次の日も頑張ろうと思えるよう過ごして欲しい。全てを学校に任せるのではなく、道徳的な事は、できるだけ家庭で身に付けさせていかなければいけないと感じる。アンケートに関しては、「回答をAにするためには自分はどうすればいいか？学校にはどうして欲しいか？」という設問を加えると改善策が見えてくるのではと思う。(中村委員)

『笑顔いっぱい』・『元気いっぱい』

- ・団体行動の礼儀やマナーなどは学校で教えてもらうものと思うが、「思いやりの気持ちをもって人に接する」というのは、家庭でのしつけではないかと思う。もっと学校と家庭が協調して子供たちを育てていかなければと感じる。(中西委員)
- ・問7「進んで係活動や委員会活動にとりくめたか」の設問では、Aの回答率が跳びぬけて良い。仕事内容がはっきり決まっていて、言われたことはしっかりやる。しかし、自分から進んで意見を述べる事は苦手という県居小の子供たちの特徴的なところである。(山田委員)
- ・コミュニティスクールという組織が出来たので、部活動や授業補助など、来年度からはボランティアの活用を推進していきたい。そうすることによって、少しでも先生方の負担を減らすことになれば嬉しい。また、自分の考えを進んで発表できない子供が多いが、自己表現や自己主張は、笑顔いっぱい、元気いっぱいの活動の中で、発表する機会を増やし、全体的に出来るようになってほしい。(本多委員)
- ・私は子供たちにスポーツを教えているが、その指導の中で、子供が子供に教えるという事をやらせている。教える子供は出来ないと教えることはできないので、一生懸命覚えようと努力する。責任感を持つこともできるし、自己表現も身に付いていく。学校の学習でも子供同士で教え合うことを行うと良いのではないか。(早川委員)

(2) 来年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、来年度の学校運営の基本方針について説明があり、委員から下記の発言があった。

- ・きらめきノートに自分の思いを書き留めて和歌を作る活動は、他校にはない素晴らしいものと感じているが、「県居に学んだことを誇りに思う活動」と書かれると、押し付けている活動のような印象を受ける。何か良い表現になるといいと思う。
→ (校長) 職員で検討したいと思う。

(3) 学校教育活動ボランティアについて

議長の指示により、田中教諭から資料「県居小コミスクだより」「県居小サポーター募集」についての説明があった。

(4) 学校運営協議会の自己評価

議長から、資料に基づき学校運営協議会自己評価の内容について説明があった。

(5) 夢育やらまいかCS加算分の報告について

議長の指示により、教頭から、夢育やらまいかの予算について、子供たちへの書籍、茶道体験、フタバアオイの栽培活動に使用した旨の報告があった。

11 その他報告事項等

(1) R5学校運営協議会について

・運営委員について

校長から、来年度の学校支援コーディネーターとして、昨年まで図書支援員として本校に勤務していた中根さんと、本校保護者の稲垣さんの2名を推薦する旨の報告があった。

・開催数、開催予定日について

教頭から、来年度の学校運営協議会は、下記日程で開催予定である旨の報告があった。

第1回 令和5年 5月 9日(火) 10:20~11:30

第2回 令和5年 7月31日(月) 13:30~14:30

第3回 令和5年10月20日(金) 10:20~11:30

第4回 令和6年 2月20日(火) 10:20~11:30